

2022年8月31日
 BeeCruise 株式会社

～円安を越境 EC のチャンスに～

アパレル業界向け「グローバルファッション EC 事例」を無料公開

「Buyee」ファッションジャンルの購入金額は+28.4%伸長。約 3 倍に拡大したセラーも

BEENOS 株式会社(東証プライム:3328)の連結子会社で、越境 EC およびジャパニーズコンテンツの海外進出をサポートする BeeCruise 株式会社(以下「BeeCruise」)は、アパレル業界に向けたレポート「海外のファッションブランドに学ぶ グローバルファッション EC 事例と注意点」を無料公開しました。本レポート内で、海外のファッションブランドなどの事例をもとにグローバルファッション EC の可能性と運用方法をご紹介します。越境 EC 導入検討や、越境 EC の流通伸長の施策検討にお役立てください。

●資料の DL:<https://marketing.beecruise.co.jp/apparel/document1>

●「Buyee」のファッションジャンルの購入金額は+28.4%伸長。

BEENOS 株式会社の連結子会社の tenso 株式会社が発行する、海外向け購入サポートサービス「Buyee(バイイー)」の 2022 年第 3 四半期の流通総額は前年同期比 22.6%増(※1)で過去最高を継続更新しています。円安の後押しもあり多くのエリアで利用が増加し、特にアメリカ、台湾、香港、マレーシアの流通が拡大しました。

ファッションはゲーム・おもちゃと並び「Buyee」の中で人気の高いジャンルです。ファッションジャンルの「Buyee」経由の購入金額は歴史的な円安が追い風となり、前年同期比+28.4%(※2)と平均よりも大きな伸びを見せています。円安時に購入が増える高額商品以外の低～中価格帯の商品も購入 UU 数が伸長しており、ジャンル自体が成長しています。また、「Buyee」サービスのうち、タグ設置のみで自社 EC を越境対応にする「Buyee Connect」を導入しているファッション関連の購入金額は前年同期比+244.8%(※3)と拡大し、中には円安前後の 2022 年 3 月から 6 月で越境 EC の売上を約 3 倍に拡大させたアパレル店舗様もいらっしゃいます。

【本件に関するお問い合わせ先】

BEENOS 株式会社 広報

Tel: 03-5739-3350

Email: pr@beenos.com

●海外アパレル市場は右肩成長中。販売チャネルはオンラインへシフト

国内のアパレル業界の市況は、2020年以降コロナ禍の外出自粛の影響を大きく受けています。一方、海外では新型コロナウイルスの影響は受けているものの、ゆるやかな右肩成長を継続が期待されています。海外のマーケットレポートでは、アパレルのグローバル市場は2026年には2020年から約40%拡大し、アパレルの販売チャネルは2023年には24%がオンラインになると予想されています。(※4)

●日本を代表するアパレル企業が、タグ設置のみで海外販売可能な「Buyee Connect」を導入

「Buyee Connect」は、タグ設置のみで自社ECサイト上に海外専用カートを簡易に開設することができ、世界118カ国/エリアのお客様がシームレスに購入できるサービスです。「Buyee Connect」の導入により、EC事業者様は国内ECのオペレーションを変更せずに越境EC対応が可能で、多言語CS対応、海外配送、決済などの必要な機能は全て「Buyee」が対応します。

アーバンリサーチ様、オンワード様、CA4LA様、バイクルーズ様、ロコンド様など日本を代表するアパレル企業やセレクトショップ、リユースショップにて導入いただき、アパレル企業の導入数が2021年と比較して2022年は約3倍に伸びています。

●本レポートの概要

- ・海外におけるアパレル市場とEC化の増加
- ・ファッションECで重要なマルチチャネルアプローチ
- ・海外アパレルブランドマルチチャネル成功事例
- ・ファッションEC海外販売時における注意点
- ・日本アパレルブランドの海外EC販売事例
- ・ローコスト・ローリスクで越境EC対応したい方へ

ファッションEC海外販売時における注意点

これまで紹介したマーケティングも非常に重要ですが、国内のECと異なり海外で販売する場合は、言語の問題や物流、決済の問題、現地規制の問題など多くの注意点があります。海外EC運用時注意点の詳細は、「越境EC歴10年以上のノウハウ伝授！越境ECで気をつけるべき5つのポイント」で紹介していますが、今回はファッション・アパレルに特化した注意点ををご紹介します。

サイズ表記	国によって靴や下着、ボトムスなどではサイズ表記が異なります。また同じMサイズでも国によって想定されるサイズが異なることがあります。
返品・返金対応	上述のサイズに関連する問題で、ファッショングローバルコマースではサイズ違いなどを理由で返品・返金要求が他商材より多い傾向があります。またECモールによっては、ユーザーの利便性を高めるため、返品対応を必須でセラーに求めるケースも多いです。
梱包の状態	日本から越境で販売する場合、Tシャツなどであれば壊れやすい商品ではないため、通常の梱包状態でも問題無いですがアクセサリーや装飾の細かいバッグ、靴などは国によって荷物を乱暴に扱われた際に破損するリスクがあります。
配送料金/単価のバランス	日本から越境で販売する場合、配送手段・国・配送物の容積によって配送料金が異なります。例えば日本で多く採用されている日本郵便のEMSでは台湾にTシャツを送るために1,450円かかります。もしTシャツが2000円で販売されている場合、配送料を入れると定価の約1.7倍を支払う形になってしまいます。
SDGSフレンドリー	日本でも多く注目が集まっていますが、海外における対ファッション業界へのSDGS意識は非常に高いです。

8

無料 DL <https://marketing.beecruise.co.jp/apparel/document1>

【本件に関するお問い合わせ先】

BEENOS 株式会社 広報

Tel: 03-5739-3350

Email: pr@beenos.com

■Buyee、Buyee Connect 導入をお考えの方のお問合せ先

BeeCruise 株式会社 (BEENOS グループ営業窓口)

<https://beecruise.co.jp/infra/buyeeconnect/>

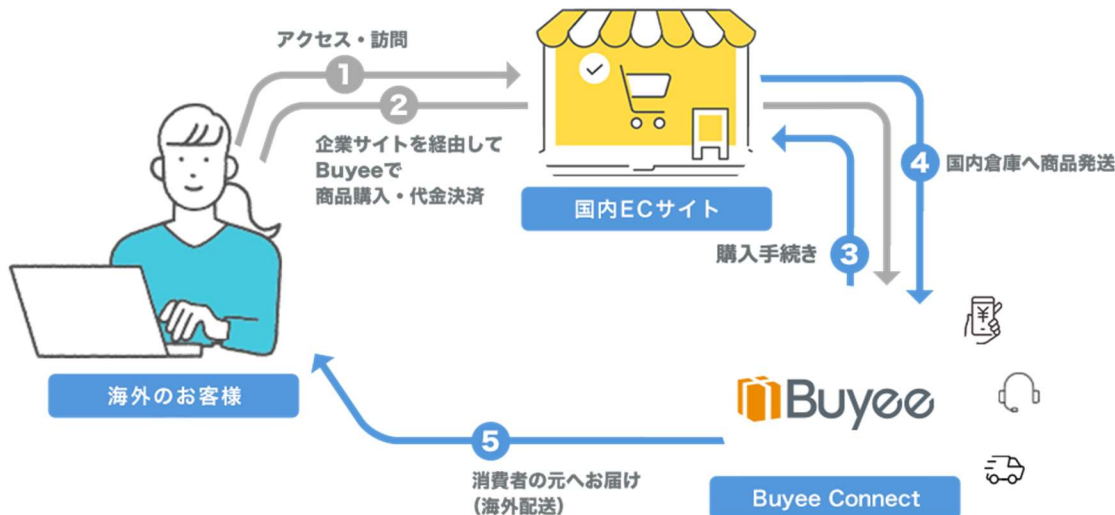
[越境 EC 導入に関するオンライン説明会]開催中

<https://marketing.beecruise.co.jp/ja-jp/webinar/web02-0>

[無料でタグ設置のみで越境 EC 対応ができる「Buyee Connect」のご紹介資料] ※無料で導入/利用可能

<https://marketing.beecruise.co.jp/documents/document06>

■「Buyee」サービス内容



「Buyee」は、330 万人以上^(※5)の会員数を抱えリピーターも多いサービスです。アメリカや中国、台湾エリア等に向けた独自物流構築による安価な国際配送料、一律 300 円/オーダー毎の明朗かつ割安な手数料で、海外のお客様が少ない負担で日本の商品を購入いただける仕組みを提供しています。また「Buyee」では、越境 EC にチャレンジする企業様をサポートするキャンペーンを定期的に開催し、日本の企業の越境 EC での流通拡大に貢献できるように努めています。

■「Buyee Connect」サービス内容

「Buyee Connect」は、タグ設置のみで自社 EC サイト上に海外専用カートを開設し、「Buyee」の購入サポートフローと接続することができる海外向けの購入サポートサービスです。海外のお客様が連携サイトにアクセスした際にサイト上に日本語・英語・中国語(繁体字・簡体字)・インドネシア語・タイ語・韓国語・スペイン語・ドイツ語・ロシア語に対応した海外専用カートが表示されます。お客様は商品選定後、海外専用カートで注

文へ進むボタンを押すと、Buyee 上で決済手続きができ、海外では主流の PayPal、Alipay、銀聯クレジットカードといった決済方法も利用することができます。さらに、Buyee が海外発送手続きや多言語でのお客様のお問合せサポートなどを行います。これにより、海外のお客様は日本の EC サイト上で商品を選定できるようになるほか、日本の EC サイト事業者様の手間を軽減し、より簡易に海外対応を実現します。

■Buyee が提供する海外販売のサポート内容

- ◆多様な決済手段に対応…Paypal、Alipay、銀聯クレジットカード等各種クレジットカード、台湾向けに AFTEE
- ◆豊富な配送手段に対応…Buyee 独自空運サービス・DHL・EMS・SAL 便・FedEx・国際小包・船便など
- ◆独自の保障サービス…Buyee 独自の検品・配送補償を提供
- ◆不正決済防止…EC サイト事業者様側には不正決済のリスクがない、Buyee による購入サポート

(※1)2022年9月期 第3四半期(2022年4月1日～6月30日)のBuyee経由の流通総額の前年同期比

(※2)2022年9月期 第3四半期(2022年4月1日～6月30日)のBuyee経由の「ファッション」関連商品の購入金額の前年同期比

(※3)2022年9月期 第3四半期(2022年4月1日～6月30日)のBuyee Connex を導入している「ファッション」関連サイトのBuyee経由の購入金額の前年同期比

(※4)「Revenue of the apparel market worldwide from 2013 to 2026」[statista]2021 10月より

(※5)「Buyee」と越境 EC 関連サービス「転送コム (<https://www.tenso.com/>)」を合わせた数字、2021年9月末現在

【BeeCruise 株式会社の概要】

「BeeCruise」は、BEENOS グループの「経験値」「ネットワーク」「データの蓄積」といった3つの強みと新たな「テクノロジー」を駆使し、主に既存事業の成長を加速化させるための取り組みと新規事業の開発を行っております。2019年6月より BEENOS グループの持つグローバルマーケティングノウハウを活かしたグローバルマーケティングの専門組織を設立、日本のコンテンツや商品、エンタメを世界に拡げるため、マーケティング・プロモーション領域において日本企業や自治体のサポートを実施。さらに日本をはじめとする世界の企業と消費者をつなぐ販売パートナーとして EC 出店展開の支援を行っています。

- (1)社名：BeeCruise 株式会社
- (2)代表者：代表取締役社長 直井 聖太
- (3)本店所在地：東京都品川区北品川四丁目7番35号
- (4)設立年月：2017年10月
- (5)資本金：100百万円